

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより第21号
(令和4年11月)
文責 西澤 庄藏



卒業後の進路選択・決定に向けて心持ちを新たにする説明会を開催しました。

10/24(月)3年で生徒・保護者を対象に進路説明会を実施しました。来る高校入試に向けて学年全体で取り組む意識を高めることはもちろん、新しい制度を確認すること、さらに、進路事務(手続き)に関する今後のスケジュールを確認することを目的に実施されました。今や公立高校も入試制度改革真っ只中で、前期選抜、後期選抜と2回の入試スタイルがあるなど、既存の知識ではまかなえない仕組みに変貌を遂げていて、そのルールを知ることが今後の進路選択・決定の出発点と言えます。

当日は、「説明会」の名のとおり説明を聞くことが主でしたが、親子共々真剣な姿勢で臨む姿が印象的でした。特に、実際の公立高校受検・私立高校受験を想定してパターンを紹介した箇所は、家族会議のもとになる貴重な事項だと思いました。

この会に際しては多くの保護者の皆様にご参加いただきました。お子様のこととはいえ、文化祭明けの月曜日にお時間を割いて駆けつけてくださり、ありがとうございました。



「コロナ」対応のため、保護者の皆様には、後列にお座りいただきました。

小学校からの繰り返し学習の大切さを感じる薬物乱用防止教室を実施しました。

10/28(金)2年生を対象に保健体育の授業として薬物乱用防止教室を実施しました。外部専門家の協力を得ながら、薬物乱用の危害に対する正しい知識の習得とともに、心身への弊害について身近な問題として捉え(今後あり得る事態を想定して)薬物の誘惑に対する対処法を身につけることも目的に行われました。今回も石橋学校薬剤師を講師に講義が展開されました。開始時刻ぎりぎりに来校されるなど、お忙しい合間を縫って講師をお務めいただいたことに感謝しつつ、私も時間の許す限り講義を拝聴しました。

講義は、難解な言葉もありましたが、分かりやすく専門用語を解説したり、身近なニュースを引用したりと、専門家ならではの見知で展開され、実生活でもためになるものでした。

今回は本校関係者(学校薬剤師)を講師として招聘しましたが、地域保護司会から「犯罪防止の観点からの薬物乱用防止に関する講義を所定時数受講したので、学校の依頼(講師招聘)にいつでも応じます」と、前向きなオファーをいただきました。本時を振り返って、薬理作用の専門家としての学校薬剤師の講義が有益だっただけに、他の角度からの講義も拝聴したいと心境も新たにしたいです。



【お知らせ】 善通寺市(香川県)との姉妹都市親善交流事業について

11/17(木)から11/28(月)まで、市内の未来創造館ロビーにて、相互交流事業の一つとして、市内小・中学校児童生徒の図画・書写作品の展示が行われます。本校生徒の入選作品も展示されます。

市をあげての「芸術の秋」を堪能できる取組のお知らせです。相互交流事業ですので、善通寺市の小・中学校児童生徒作品も展示されます。お近くにお越しの際は、どうぞ、お立ち寄りください。